

障連協にゅーす

第 11 号

発行日 2008年6月10日
 編集 NPO法人
 旭川障害者連絡協議会
 発行者 峰木光春
 住所 旭川市宮前通東4155番地30
 旭川市障害者福祉センター
 「おびった」3F
 電話 0166-31-2226

定期総会特集号

2008年度 特定非営利活動法人旭川障害者連絡協議会 定期総会
 と き 2008年5月25日(日) 午後1時30分～午後4時
 と ころ 旭川市障害者福祉センター「おびった」会議室1

2008年度定期総会が5月25日(日)「おびった」において開催されました。来賓として旭川市より宮森雅司福祉保険部長、市議会議長代理で中川明雄市議、旭川市社会福祉協議会会長代理村田常務理事の3名が出席されました。議長に森進氏(旭川身体障害者福祉協会)、濱田勝夫氏(旭川障害者スポーツ協会)を選出し、議事に入りました。総会議案は慎重な審議の結果、原案通り可決されました。なお、今年度は役員改選にあたり、定款が一部変更されました。新しい理事が4名選出され、理事数は20名となりました。



【平成19年度活動方針についての報告】

1. 市委託事業

事業名	実施日	実施場所	参加人数
旭川市障害者水泳教室	平成19年5月3日 6月7・14日・21日	おびった1階 水浴訓練室(プール)	152名
旭川市障害者スポーツフェスタ	平成19年6月24日(日)	おびった2階 体育館	220名
旭川市障害者水泳教室	平成19年8月 2日・9日・23日・30日	おびった1階 水浴訓練室(プール)	84名
旭川市グランドゴルフ教室	平成19年8月26日(日)	おびった2階 体育館	23名
旭川市障害者スポーツ記録大会	平成19年11月11日(日)	おびった体育館・プール	268名
旭川市「障害者週間」記念事業	平成19年11月1日～12月8日	プレ事業 啓発活動	
	平成19年12月9日(日)	おびった体育館	
旭川市フライングディスク教室	平成20年1月27日(日)	おびった2階 体育館	25名
旭川市風船バレー教室	平成20年2月17日(日)	おびった2階 体育館	40名

2. 自主事業計画

- (1) 広報紙「障連協にゅーす」により活動状況や行事等を障害者や市民に情報提供
 - ・年2回1月と7月、9号10号発行各発行部数1,160部。テープ版も作成し関係団体に配布しております。
- (2) 体育館をより有効利用するため障害者スポーツやイベントの拡大
 - ・体育館のご利用は障害者の方が11,014名(前年比949名減)、一般の方4,648名(前年比494名減)のご利用がありました。
 - ・主なイベント：発達障害者親の親睦(6月)、道北圏車イススポーツ大会(9月)
ふれあい広場(10月)、第28回耳の日のつどい(3月)
- (3) 館内に市民や団体から寄せられる展示物・宣伝物を利用者へ情報提供
- (4) 地域住民との交流を図るため「おびったまつり」の実施
 - ・8月11日(土)3,000名の参加。
- (5) 障害者地域共同作業所の作品展示即売の実施
 - ・12月1日～7日まで1階ロビーにて展示販売会、参加9団体



- (6) 地域や若者との文化・スポーツ交流
 - ・加盟団体の活動のなかで交流を行った。
- (7) 清掃事業立ち上げによる障害者雇用
 - ・10月12日に道の「建築物清掃業」に法人登録しました。平成20年4月より3名の障害者を雇用し、現在「愛育センター」で清掃業務をしております。

3. 要望事項

A. 障害者自立支援法

- ・地域活動支援センター（地域共同作業所）の利用料を市が全額免除
- ・支援費の利用料負担を低所得 ・ に対し市が1/3補助により軽減
- ・応益負担の撤廃に向け旭川市議会として意見書決議を要望

B. 旭川市障害福祉計画

- (1) 旭川市総合相談支援センターの設置 平成20年4月1日より館内に支援センター開設
- (2) 旭川市自立支援協議会の設置 2008年度中には設置
- (3) 成年後見制度利用支援事業の推進 「旭川手をつなぐ育成会」を中心に発足
- (4) 障害者雇用・生活支援センターの誘致 運動を継続しています
- (5) 旭川市障害者就労促進会議の設置 未設置
- (6) 公共施設等の清掃事業への参入 「愛育センター」に参入

C. 旭川市障害者計画（バリアフリー公営住宅の拡充。単身者も含む。）

- ・特定目的市営住宅の枠増大に関する要望 旭川市長 8月30日

D. 「障害者雇用促進に関する陳情書」旭川市長、市議会へ陳情 3月22日

E. その他

- ・道立旭川肢体不自由児総合療育センターの機能充実についての請願採択
- ・精神障害者に対する交通運賃割引要望の実現



4. 施設管理とサービス向上

(1) 法人役員の研修及び職員の接遇並びに技術の研修

- 個人情報保護規定 文章管理規定講習 安全運転管理者講習
- 初級手話通訳講習 清掃監督者講習
- 以上の講習を行った。

(2) 利用向上委員会及び利用者懇談会を定期的実施

- ・利用向上委員会：8名の委員により7月11日、9月4日、3月18日に開催（3回）

(3) 「みんなの声」投書の中で実現可能な要望は、直ちに実行する

- ・水浴訓練室ジャグジーの手摺りの設置
- ・水浴訓練室コースレーンに安全のためのカバーを設置
- ・周回廊にカーブミラーの設置
- ・「おぴった号」シャトルバス利用カードの発行によりバス利用の利用向上と利便性を図る273名分発行

(4) 早期点検、計画的にメンテナンス等により保守点検コスト削減を行うと共に、施設内の機器を良好な状況に保ち、職員のコスト削減意識を持たせる。

- ・管理事務会議を定期的に行いあらゆる問題対処を協議した。



5. 防犯、防災

防犯対応 - 夜間、イオンディライトセキュリティー(株)により機械警備を実施。日中、職員は管理マニュアルに基づき対応した。

防災対策 - 当該センター消防計画書及び防火対象物点検を行い事故の無いよう事前訓練を実施した。
5月9日第1回総合消防訓練（旭川市消防本部南消防署の協力）の実施

10月3日秋の消防訓練の実施

6. 協働行動

- (1) 「旭川市社会福祉審議会」委員：峰木光春、青木利子、工藤フサ
- (2) 「旭川市バリアフリー基本構想策定協議委員会」
委員：佐藤忠公、村瀬稔幸、鈴木勲、西田和敏、高井恵子、田中倫子、濱田勝夫
- (3) 「旭川市障害者自立支援審査会」委員：荒川繁雄、工藤フサ
- (4) 「国土交通省交通バリアフリー教室」委員：佐藤忠公、村瀬稔幸、濱田勝夫、池田康夫

7. 新規加盟団体

- ・旭川自閉症児者親の会 会長 木村 隆
- ・北海道高機能広汎性発達障害児者親の会（ドンマイの会） 会長 村田昌俊

8. 「きたのまち」、「職親会」利用者件数

(1) きたのまち

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	57	45	52	73	57	63	113	89	54	59	79	58	799

平成19年度月別相談件数

平成19年度相談内容別

相談内容	情報提供	家庭生活	医療	教育	療育	進路	自立支援	就労	その他
件数	89	134	69	96	4	48	32	250	80

(2) 職親会 平成19年就労相談者進捗状況（平成19年4月～20年3月）

就労相談 36名（男：32、女：4）

就労できた人数 7名（男：6、女：1）19.4%

職場実習人数 5名（男：5）

未就労者人数 29名 80.5%



平成19年度 旭川障害者福祉センター部屋別利用者集計表

年間利用者数：143,878人

* 有料使用施設 平成19年度

(利用人数)

	会議室1	会議室2	会議室3	和室 研修室	陶芸室	調理室	映像 音響 スタジオ	水浴訓 練室 (団体)	水浴訓 練室 (個人)	体育館	合計
障害者	10,336	2,400	4,208	4,520	44	1,069	2,447	12,856	13,557	11,014	62,451
一般	5,645	1,077	2,058	1,165	94	334	269	8,082	7,559	4,648	30,931
合計	15,981	3,477	6,266	5,685	138	1,403	2,716	20,938	21,116	15,662	93,382

* 有料使用施設 平成18年度

(利用人数)

	会議室1	会議室2	会議室3	和室 研修室	陶芸室	調理室	映像 音響 スタジオ	水浴訓 練室 (団体)	水浴訓 練室 (個人)	体育館	合計
障害者	10,751	2,672	4,827	4,854	55	1,235	770	11,465	13,106	12,009	61,744
一般	7,777	1,047	1,610	999	119	138	9	4,777	7,782	5,283	29,541
合計	18,528	3,719	6,437	5,853	174	1,373	779	16,242	20,888	17,292	91,285

* 無料使用施設 平成19年度

(利用人数)

	機能回復 訓練室	救護室	教養娯楽室	情報 コーナー	健康体力 チェック室	健康相談室	周回廊	合計
障害者	6,607	21	121	814	0	0	3,138	10,701
一般	43	13	458	587	11,686	198	26,810	39,795
合計	6,650	34	579	1,401	11,686	198	29,948	50,496

* 無料使用施設 平成18年度

(利用人数)

	機能回復 訓練室	救護室	教養娯楽室	情報 コーナー	健康体力 チェック室	健康相談室	周回廊	合計
障害者	7,193	17	115	420	0	0	2,746	10,491
一般	0	25	602	798	14,389	437	28,104	44,355
合計	7,193	42	717	1,218	14,389	437	30,850	54,846

【平成20年度活動方針】

旭川障害者連絡協議会は、障害者の権利保障や福祉施策の充実に向けて障害者団体が結束をし、さらに地域福祉の充実に向けてその拠点となる障害者福祉センターを中心に会の活動を続けてまいりました。

障害者自立支援法の抜本的な改正を求めたり、利用者負担の軽減など国や行政に働きかけてまいりました。しかし、近年の物価高など障害者の生活はいっそう厳しいものがあり生活する権利としての所得保障がなされるべく運動をする必要があります。

今後、地域福祉の充実のために関係機関団体で構成される自立支援協議会の活動や障害者の所得を補うべく就労の機会等の地域ネットワークづくりに努めなければならないと考えます。また、障害者福祉センターの指定管理者として建物の安全管理と利用者サービスの向上に努めます。

1. 市委託事業

- (1) スポーツ教室の開催
- (2) スポーツ記録大会の開催
- (3) スポーツフェスタの開催
- (4) 障害者週間記念事業の実施



2. 自主事業計画

- (1) 広報紙「障連協にゆーす」は紙面の刷新を図り年4回の発行する
- (2) 体育館をより有効利用するため障害者スポーツやイベントの拡大
- (3) 館内に市民や団体から寄せられる展示物・宣伝物を利用者へ情報提供
- (4) 地域住民との交流を図るため「おびったまつり」の実施
- (5) 障害者地域共同作業所・障害者地域活動支援センターの作品展示即売の実施
- (6) 地域や若者との文化・スポーツ交流
- (7) 清掃事業の障害者雇用対策

3. 要望事項

- (1) 応益負担の撤廃に向け旭川市議会として決議を要望
- (2) 旭川市総合相談支援センターの支援
- (3) 旭川市自立支援協議会の加入
- (4) 成年後見制度の支援
- (5) 障害者雇用・生活支援センターの支援
- (6) 旭川市障害者就労促進会議の設置
- (7) 公共施設等の清掃や公園管理への参入
- (8) 旭川障害者計画のバリアフリー公営住宅の拡充。単身者も含む。
- (9) 地場産品販売施設計画への加入



- (10) 障害者福祉センター内に支所（出張所）の設置
- (11) 地域活動交流センター（仮称）の管理業務



4. 施設管理とサービス向上

- (1) 利用向上委員会及び利用者懇談会を定期的を実施
- (2) 「みんなの声」投書の中で実現可能な要望は、直ちに実行する
- (3) 早期点検、計画的にメンテナンス等により保守点検コスト削減を行うと共に、施設内機器を良好な状況に保ち、職員にコスト削減意識を持たせる

5. 防犯、防災

- 防犯対応 夜間・休日、イオンディライトサービスにより機械警備を実施。日中、職員は管理マニュアルに基づき対応
- 防災対策 当該センター消防計画書及び防火対象物点検を行い事故の無いよう事前訓練

6. 協働行動

- (1) 「旭川市社会福祉審議会」委員：峰木光春、青木利子、工藤フサ
- (2) 「旭川市バリアフリー基本構想策定協議委員会」
委員：佐藤忠公、村瀬稔幸、鈴木勲、西田和敏、高井恵子、田中倫子
- (3) 「旭川市障害者自立支援審査会」委員：荒川繁雄、工藤フサ
- (4) 「国土交通省交通バリアフリー教室」委員：佐藤忠公、村瀬稔幸、濱田勝夫、池田康男
- (5) 「旭川市生活交通確保対策協議会」委員：富田和信
- (6) 「旭川市福祉有償運送運営協議会」委員：深田清三
- (7) 「特別支援教育委員会」委員：小川美穂、山名智司佳

日 程	行 事 名	場 所	備 考
5月29日～6月19日	旭川市障害者水泳教室	水浴訓練室	終了いたしました
6月29日(日)	旭川市障害者スポーツフェスタ	全 館	昨年と同種目
8月9日(土)	第4回『おびったまつり』	おびった広場	作業所の販売会と出店 アトラクション
8月24日(日)	旭川市障害者グランドゴルフ教室	おびった広場	雨天時体育館
11月6・13・20・27日 すべて木曜日	旭川市障害者水泳教室	水浴訓練室	
11月9日(日)	旭川市障害者スポーツ記録大会	体育館 水浴訓練室	卓球、盲人卓球、水泳 ボッチャ、フライングディスク
12月6日～7日(土・日)	旭川市『障害者週間』記念事業	全 館	6日：啓発事業 7日：本事業
1月25日(日)	旭川市障害者フライングディスク教室	体育館	
2月15日(日)	旭川市障害者風船バレー教室	体育館	

「第1回旭川カップ」 旭川「リバース」参加！！

車いすバスケットボールチームの「リバース」の皆さんは、先の5月2日～4日の全国大会に出場され1回戦敗退、敗者戦で全国大会初の1勝をあげることができたそうです。また、6月7～8日には車椅子バスケットボール全道大会「第1回旭川カップ」を旭川市総合体育館で開催しました。多くのお客さんが見に来てくれました。写真は毎週火曜日の練習日におじゃました時の練習の様子です。



平成19年度決算報告

収入の部

会費収入	143,000
交流会費等	0
自販機手数料	744,693
寄付金収入	79,850
雑収入	495,848
センター利用料金	10,005,951
旭川市より	
バハ銀行補助事業	9,828,000
スポーツ教室	288,500
スポーツフェスタ	617,500
記録大会	598,000
障害者週間	960,000
委託管理運営事業	117,939,991
小計	141,701,333
仮受消費税	6,697,226
前年度余剰金	7,887,590
障連協事務委託	9,834,853
合計	166,121,002

支出の部

	事務局	管理事業	バス事業	スポーツ教室	スポーツフェスタ	記録大会	障害者週間
人件費	4,999,547	23,178,699	7,416,470	0	0	0	0
法定福利費	612,974	2,782,078	753,558	0	0	0	0
福利厚生費	79,524	47,620	23,810	0	0	0	0
事務費	344,570	318,399	14,465	7,672	36,802	28,891	34,626
交際費	57,500	0	0	0	0	0	0
通信費	158,132	567,722	0	0	0	0	0
修繕費	0	6,983,740	0	0	0	0	0
消耗品	284,300	2,537,776	0	9,931	30,428	63,006	279,680
委託費	0	41,790,780	0	0	0	0	0
報償費	0	0	0	140,000	191,461	156,203	87,762
リース料	474,200	981,320	0	0	0	0	0
その他経費	2,858,857	54,174,094	1,688,921	131,772	365,888	357,424	575,936
予備費	0	0	0	0	0	0	0
各事業小計	9,869,604	133,362,228	9,897,224	289,375	624,579	605,524	978,004
小計	155,626,538						
確定消費税	1,707,658						
次年度繰越金	8,786,806						
合計	166,121,002						

平成20年度収支予算

収入の部

会費収入	168,000
交流会費等	0
自販機手数料	850,000
寄付金収入	50,000
雑収入	550,000
センター利用料金	8,428,500
旭川市より	
バス運行補助事業	9,100,000
スポーツ教室	288,500
スポーツフェスタ	617,500
球技大会	598,000
障害者週間	960,000
委託管理運営事業	117,939,990
小計	139,550,490
仮受消費税	6,484,100
前年度繰越	8,786,806
各事業より	7,326,204
合計	162,147,600

支出の部

	事務局	管理事業	バス事業	スポーツ教室	スポーツフェスタ	記録大会	障害者週間
人件費	5,960,800	24,100,960	6,624,800	0	0	0	0
法定福利費	739,892	2,858,930	903,819	0	0	0	0
福利厚生費	15,000	50,000	20,000	0	0	0	0
事務費	350,000	36,428	33,000	17,000	12,500	20,500	79,790
交際費	70,000	0	0	0	0	0	0
通信費	160,000	876,480	0	0	0	0	0
修繕費	0	3,000,000	0	0	0	0	0
消耗品	0	2,191,197	0	25,000	58,000	50,000	215,000
委託費	0	44,041,000	0	0	0	0	0
報償費	0	0	0	140,000	175,000	165,000	160,000
リース料	555,660	1,254,096	0	0	0	0	0
その他経費	2,375,063	56,064,649	1,594,650	108,150	378,650	368,650	518,668
予備費	4,124,968	0	0	0	0	0	0
各事業小計	14,351,383	134,473,740	9,176,269	290,150	624,150	604,150	973,458
小計	160,493,300						
研修会費	180,000						
確定消費税	1,474,300						
合計	162,147,600						

